

みんなの

快適 サイクル
プラン横浜

まもる



はしる



横浜市自転車活用推進計画

【2019年度～2028年度】

とめる



いかす



横浜市

はじめに



横浜市は、2016年に「横浜市自転車総合計画」を策定し、自転車のルール・マナーの啓発や駐輪場・自転車走行空間の確保など、自転車に関する施策を総合的に進めてきました。

一方で、自転車の活用による環境負荷の低減、災害時における交通機能の維持、国民の健康増進を図ることなどを目的に、2017年に自転車活用推進法が施行され、各地方公共団体においても、自転車の活用について計画を策定し実施していくこととされています。

そこで、「横浜市自転車総合計画」の枠組を継承しながら、市の実情に応じた新たな視点を加え、このたび「横浜市自転車活用推進計画」を策定する運びとなりました。

自転車は、多くの市民の皆様が日常的に利用している、身近で便利な乗り物です。しかし残念なことに、基本的なルールが守られないことにより、関係事故が多く発生しています。自転車と歩行者、双方の安全を図りつつ、自転車の活用を推進し、日常からレジャーまで、誰もが安心して快適に楽しめる自転車環境をつくり出してまいります。

策定にあたっては、多くの市民の皆様から貴重なご意見をお寄せいただき、また横浜市自転車等施策検討協議会の皆様ほか関係者の皆様に大きなご尽力を賜りました。この場を借りて、心より感謝申し上げます。

自転車を横浜らしいまちづくりに活かしていくために、これからも皆様とともに取り組んでまいります。変わらぬご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

2019年3月

横浜市長 林 文子

Contents

第Ⅰ章 計画策定の主旨	1
1. 計画に関する基本事項	2
(1) 計画の目的	2
(2) 計画の期間	2
(3) 計画区域	2
(4) 計画の位置付け	3
2. これまでの主な取組	6
第Ⅱ章 自転車利用の現状と課題	9
1. 人口・地勢	10
2. 自転車の利用環境	12
3. 自転車の利用状況	16
4. 自転車の活用に向けた課題	19
第Ⅲ章 計画が目指す姿	23
1. 自転車活用の基本的な考え方	24
2. 基本理念と4つのテーマ	26
第Ⅳ章 計画の推進	29
1. 計画推進の指標	30
2. 計画の推進	31
3. 計画のフォローアップ	31
第Ⅴ章 各施策の展開	32
【まもる】	33
【はしる】	41
【とめる】	53
【いかす】	63
参考資料	71